

「アデノウイルス」とは？

 分類 5 類感染症	 ワクチン 無し	 治療薬 無し	 潜伏期間 ウイルスの型により異なる	 効果のある消毒 塩素系消毒薬 / 熱水
 感染力がなくなるタイミング（目安） 咽頭結膜熱（プール熱）は、症状が治まった後 2 日 流行性角結膜炎（はやり目）は医師の判断		 家庭内感染 / 重症化や死亡への注意 アデノウイルス 7 型（呼吸器感染症）による肺炎は重症化リスクが高い。		

 (c)Maruishi Pharmaceutical. Co., Ltd. All rights reserved

症状 ▶ 鼻水・鼻づまり せき 発熱 目の充血 嘔吐 下痢・腹痛

アデノウイルスとは、呼吸器、目、腸、泌尿器などに感染症を起こす原因ウイルスです。1953年に発見されました。51の型に分類され、病気と関係が深いのは1～8型です。多くの型があるため、免疫がつきにくく、何回もかかることがあります

アデノウイルスによる 呼吸器感染症 / 咽頭結膜熱（プール熱） / 流行性角結膜炎の主な症状



 (c)Maruishi Pharmaceutical. Co., Ltd. All rights reserved

呼吸器感染症

アデノウイルスは、鼻炎、咽頭炎、扁桃炎などの気道炎を起こします。症状には個人差があります。主にせき、結膜炎のほか、喉頭炎やクループ（声帯やのどに感染して気道の粘膜がはれる病気）、気管支炎、肺炎などが起きる場合があります。肺炎の原因になるのは3・7・21型。特に7型による肺炎は重症化しやすく、死に至るケースもあります。